

2011年12月18日

初段受験

空手道で一番苦しかった事

西東京本部 浜田山支部 安齋 裕子

息子に空手を習わせようと思い見学に行った時に、説明して下さった方が「親子で一緒に空手されてはいかがですか、親子で同じ事に取り組んでいると自然に会話も増えていいと思いますよ」と言われて、私も最近運動もしていなかったので、いい機会だと思い息子と一緒に空手を習い始める事にしましたが、自分が思っていた以上に体力がなくなっていて体力的にも辛かったのですが、だんだん級が進むにつれて型も難しくなり、覚える事も増えてきたのに、なかなか型など覚えられなくて辛い思いをしました。

いろいろ苦しかった事はありますが一番苦しかった事はやはり自分の時間が全然なくなった事です。

私は仕事をしているので、家の家事や子供の世話や自分の仕事そして空手と毎日がめまぐるしいほど忙しくなり「今日は休みたいな」と思った事も沢山ありましたが、息子と一緒に頑張っていたので辛かった時期も乗り越える事が出来ました。

これからも息子と一緒に頑張っていきたいと思いますので宜しくお願いします。